

【R-18】

作：めんごまち

女神さま

の

おはよう



ヒロイン：リオナ

・日々多様な仕事をこなしている女神。激務であっても涼しい顔で淡々と効率的に仕事を進めるため、他の女神からも一目置かれている。

・善良に生きた人間を天国か転生へと案内することもその仕事の一つだが、多忙のため形式的な会話しかせず、愛想は良くない。



前回のあらすじ

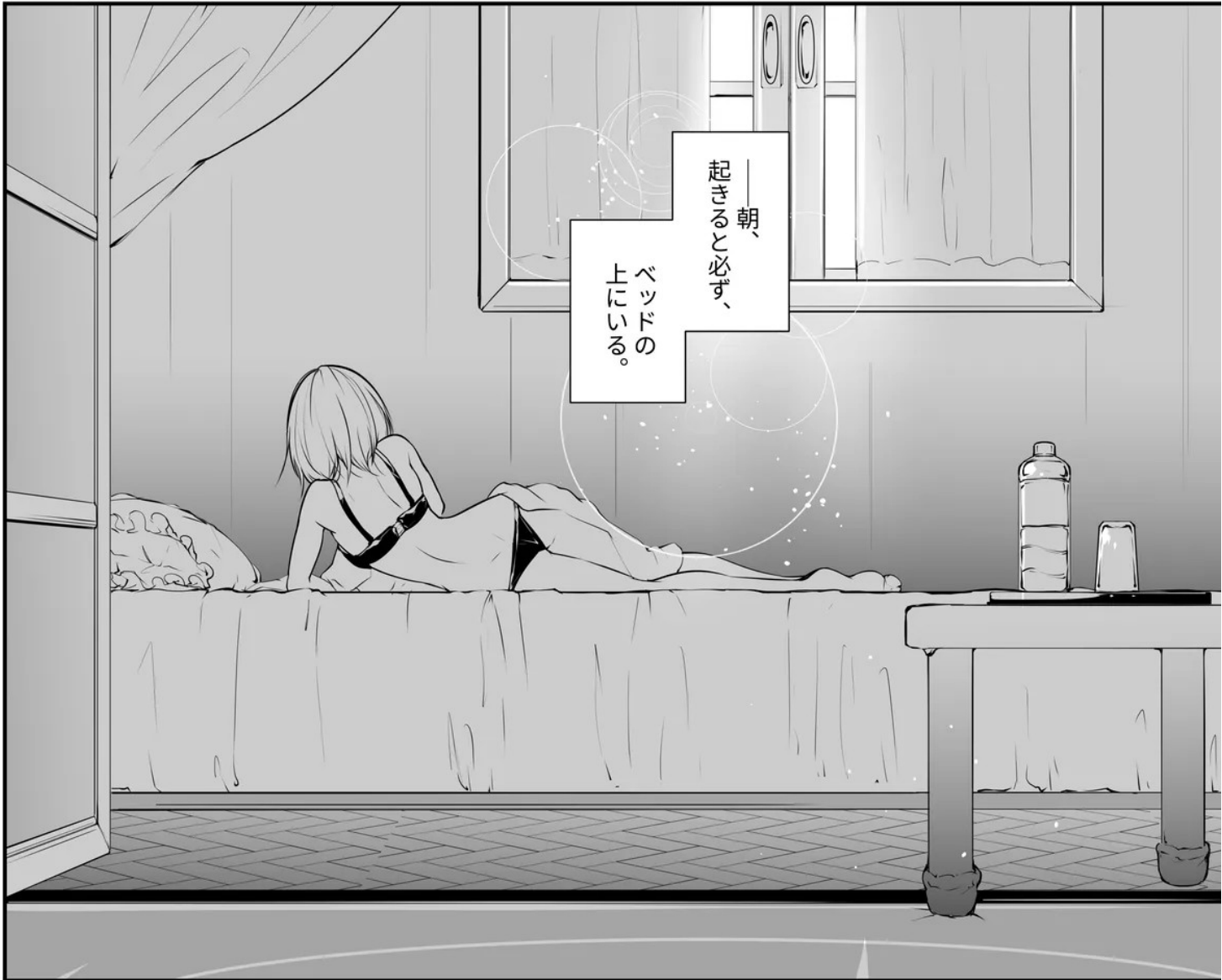


megamisama no ohayou.

初めて犯されて以来、オモチャを使っていや〜んと弄ばれる日々を送っていた女神リオナは、性欲を満たしたいはずの男が、なぜ自分で犯さず道具ばかり使うのかと疑問に思っていた。

しかし男の動機は性欲だけではなく、屈辱を与えて反省させたいということだと告げられ、その後男の生前の記憶を垣間見る。

さて、休日を迎えたリオナはこれらの経験を活かし、現状を打破することができるのか…！





…私が
嫌いなら

そのまま床にでも
放っておけば
いいのに……



私が眠った後で、
あの男がわざわざ
運んでいるのだろう。

着替えや掃除も
済んでいる。



避妊薬？

わたし
女神にも必要
なのかしら……



疲れもなぜか
取れていて……

本当によく
分からない。

毎回律儀に
水分まで……

これは……



…今日は
休み……か

……







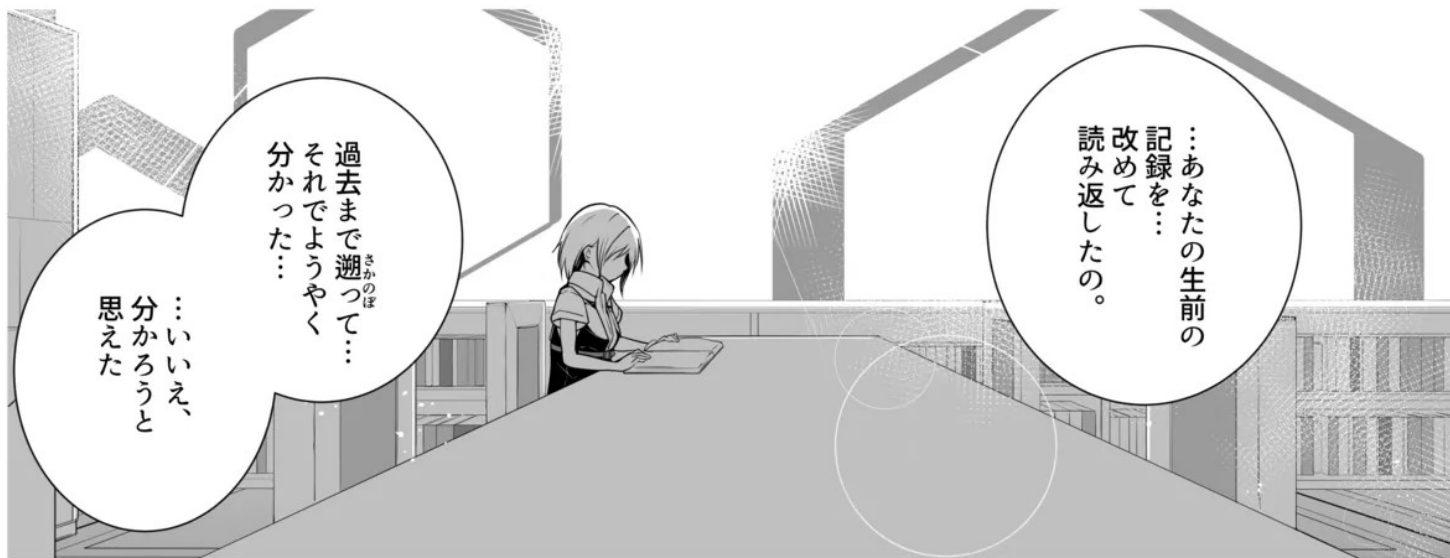


…お前、
どういう
つもり…



本当に
ごめんなさい。

…ごめんなさい。





鈴木ゆかり
さん……

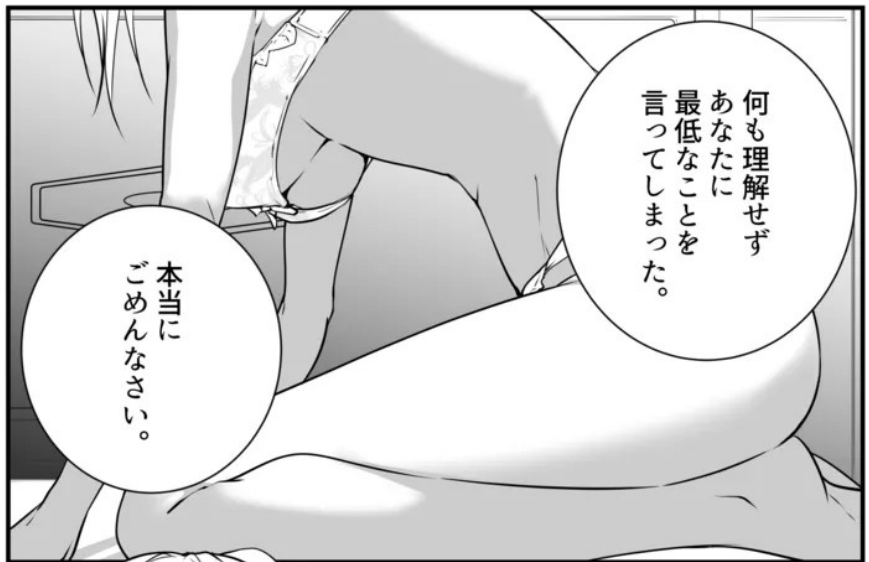
大切な
妹さんの幸せの
ために

あなたは
ずっと……



……そうか。

反省、
したんだな……



何も理解せず
あなたに
最低なことを
言ってしまった。

本当に
ごめんなさい。



ええ、
だから……

あなたの
気が済むまで

私にできる
ことなら何でも
するわ

それに……



返す。

…え

僕はもう、
お前に
何もしない。



撮った写真は
全てこの中。
他にはない。

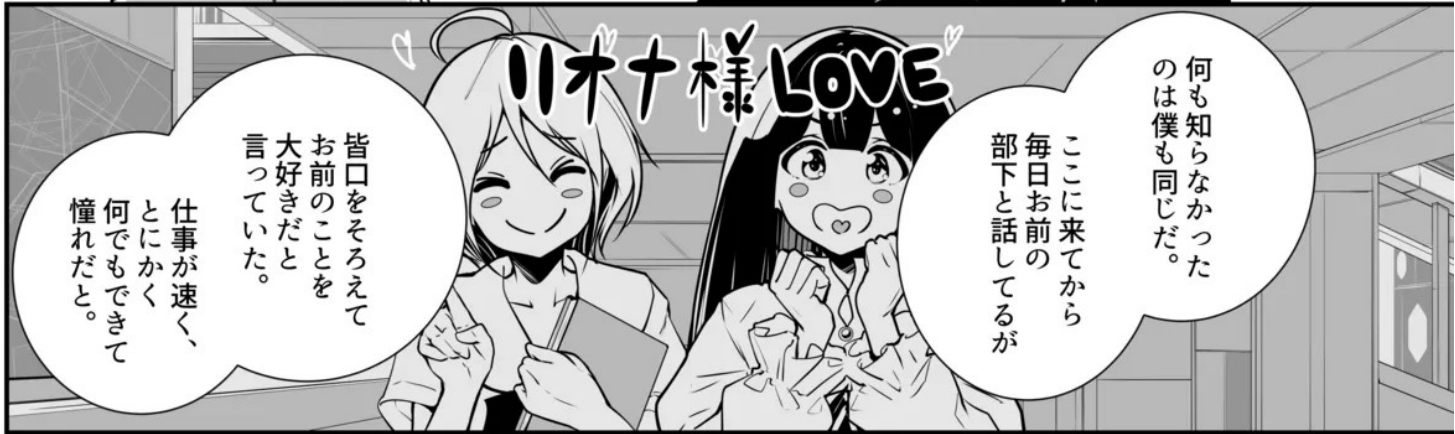
あとは僕さえ
消えれば、誰にも
知られる
ことはない。





：毎日毎日、膨大な量の仕事をこなしているんだろ。

一人一人の人間にいちいち寄り添えなんて無茶な話だった。



何も知らなかったのは僕も同じだ。

ここに来てから毎日お前の部下と話してるが

LOVE

皆口をそろえてお前のことを大好きだと言っていた。

仕事が速く、とにかく何でもできて憧れだと。

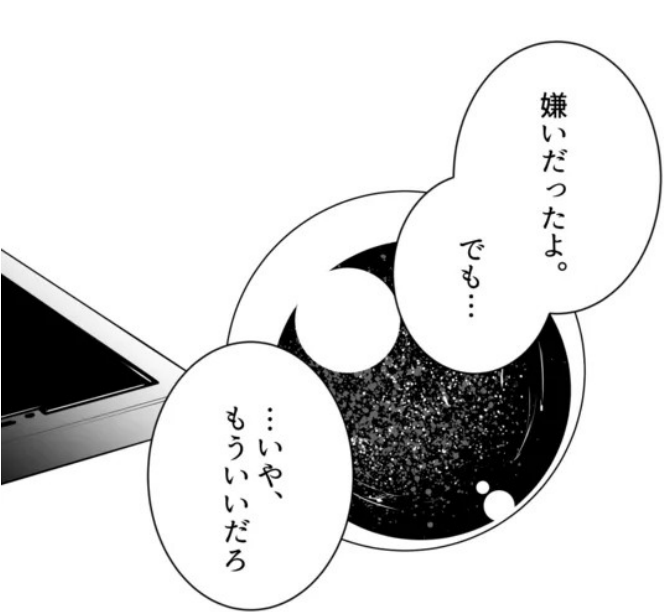


何…それ



そんな奴を苦しめ続けるのが嫌になってきた。

終わりにしたいと思ってるんだよ



嫌いだったよ。

でも...

...いや、
もういいだろ



私のことが...
嫌いなんじゃないの...? ?

わからないのよ
本当に.....



...私も
そう.....

あなたのこと...



僕は悪人だ。
さつさと
地獄に...

.....?
.....?



嫌いになれない...

あなたがどうい
う人間だったか

知ってしまった
から余計に.....

何をされたか
分かってる...

つもりだけど...



…馬鹿なのか
お前

…僕みたいな
罪人の前で
そんな態度…



また犯されたいと

言ってるような
ものだぞ？



…そうか





後悔…したこと
ないのよ私…

反省は一度
したけれど



本当に淫乱な
奴だな

絶対に後悔するぞ
今僕を処分
しなかったこと



それとも快楽に
目覚めたか？

んっ…違う、
少なくとも私は…



相変わらず
口は減らないな

…っ、
今までの
僕になつて
なかったか



…誰でもいいとは

思っていないわ

幸裕



乳首は
こうするのが
好きだったな

は…っ

あん…っ!

それだめ…
だめだめ…っ



…ちが…

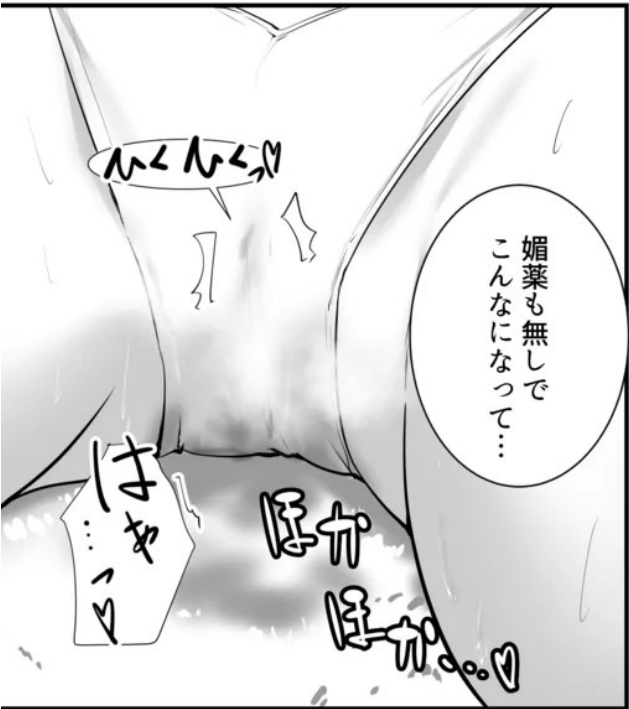
これは…っ

ん…あっ



どうだろうな
こんなに発情
してるくせに

…んっ、





…ちよつと…
まっ……て

ん…あ…っ

どうした、
まだまだ
欲しいだろ

待つわけ
ないだろ

…はな…し
…が…



何でもして
くれるんだろ？

……っ……



話だと？

なら今用意する
服に着替えて



「変態女神の
お漏らしま〇ここ
お仕置きして
下さい」

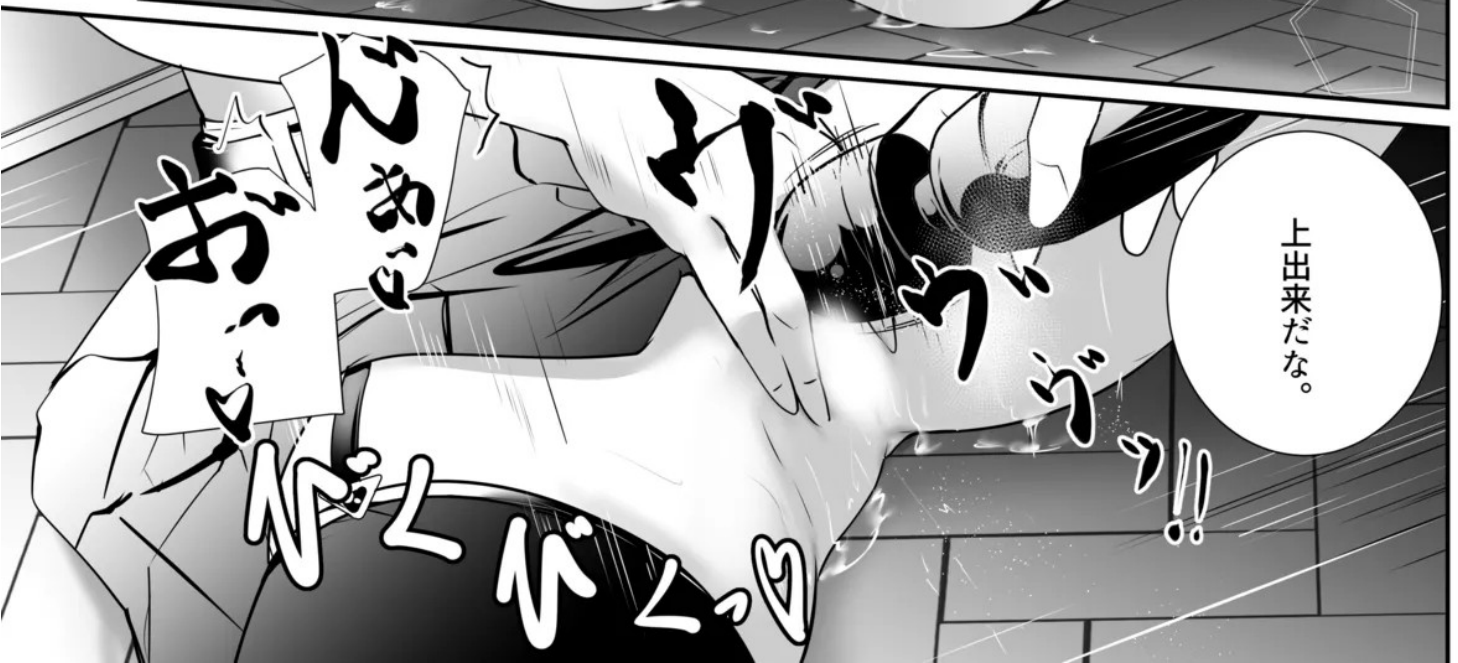
と言えたら
聞いてやる



変態女神の
お：お漏らし
ま〇こに

…へ、

…お仕置き
して下さい



上出来だな。

おっぱい
おまんこ
おっぱい
おまんこ



なら口も
使って
もらおうか

ぬら

……っ

ぬら



最初にあった
時もこうしたな

今日は
ちゃんと
奉仕して
くれよ



……きっと……
この人は……

それで私に嫌われる
べつのために
いいがこうしてる……



じゅる♡

ちゅる♡

ん……♡

ちゅる♡

ん……♡

ちゅる♡

ん……♡

ん……♡

ん……♡



ぬら

でも私は……

ん……っ



考えが消える……っ

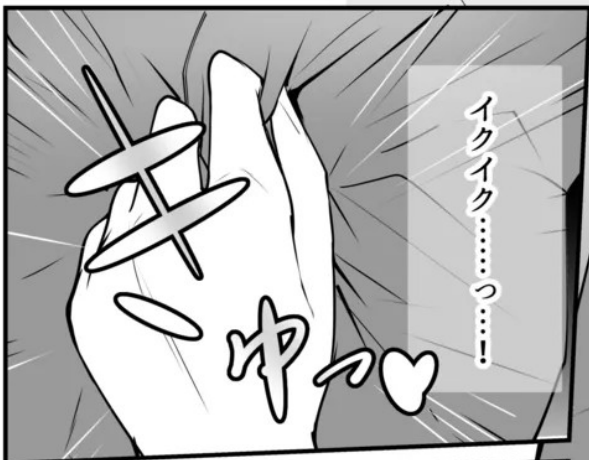
気持ちよすぎて……



ちゅる♡

口の中いっぱい匂いが広がって……

……話を聞いてもらいたいの……



イクイク……っ……!

ちゅっ♡



んっ!!



……ああダメ我慢できない……っ

イク……

べっべっ♡

んっ♡

んっ♡



…どうだ



いい加減
僕を地獄に
送りたく
なっただろう

ずる…

ひゅん



んかっ



まだ情けを
かけるつもり

かっ



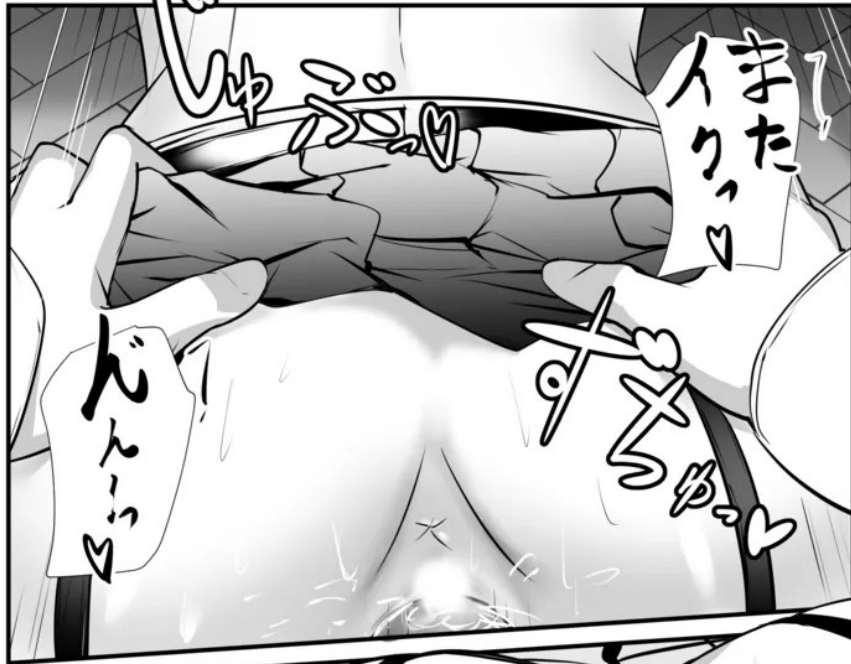
…私…は

…やっぱり
それが目的で…

ダメダメ
これだけで
もうイってる……っ

たらーたらー♡







だっ！

おん



少しは我慢
したらどう

ん



すちゅっ

どちゅっ

おほお

んお



とん

おん
イク



だめ...っ
もうだめっ

びく

はあ

はあ

はあ

びく

イクの
止まらない...



すする

おん

おん

びく

ほらどうした
まだまだ
夜は長いぞ?

びく

おん

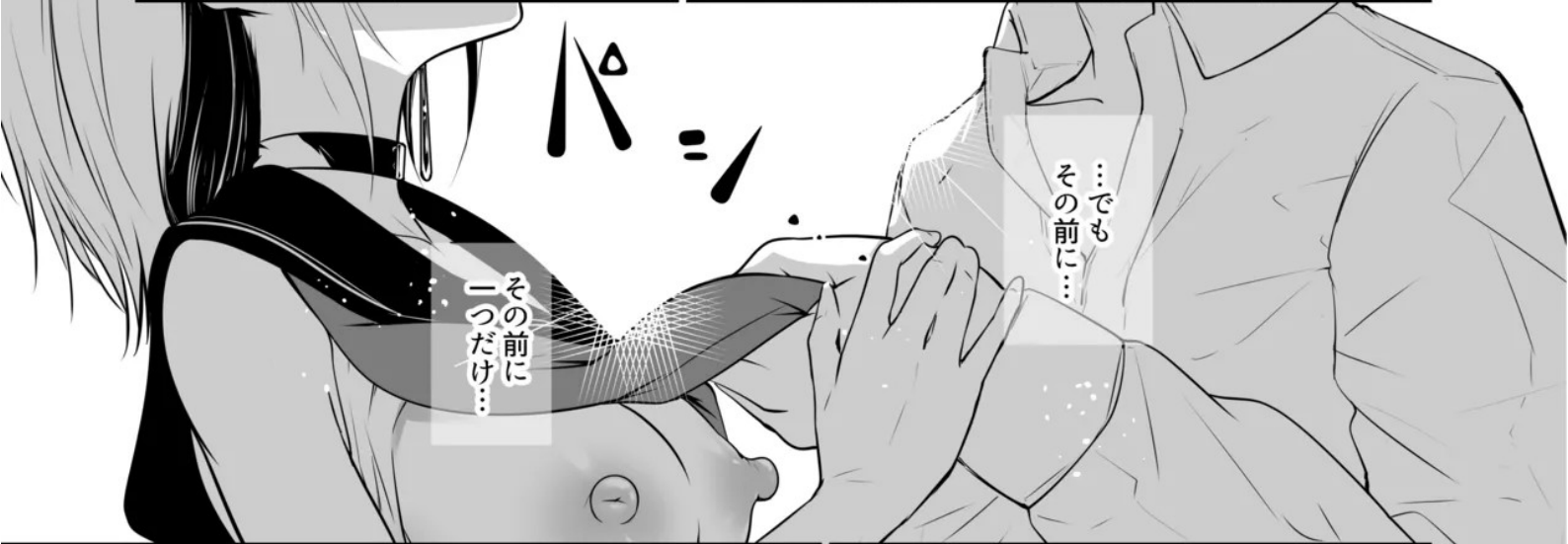
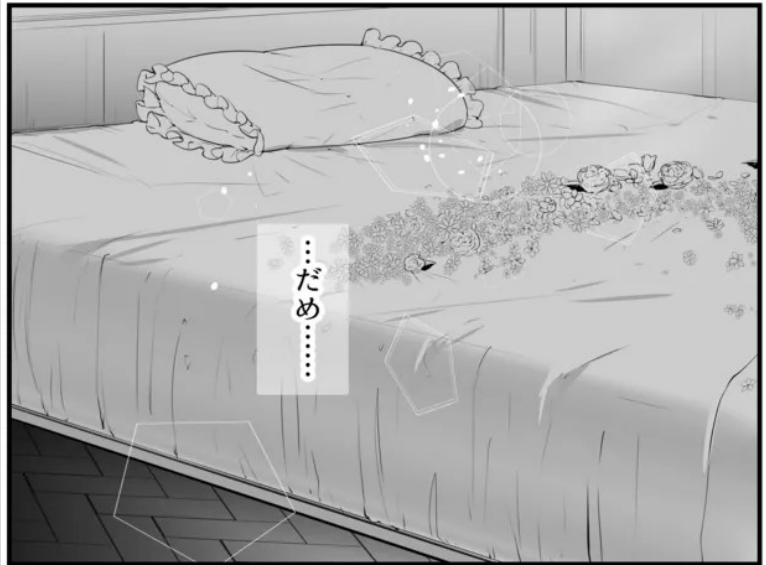
おん

びく

スグ

びく

びく





…ゆかりさんも
同じように、
あなたの幸せを
願っていたはず

…だから私は
そのためにも
できることを
したいの…



うるさい
口だな

…それでも私は
女神として…

…今更
余計な
お世話だ

…っ、



さて
お仕置きの
続きだ



今更キス
くらいで
何だその顔は

安心しろ
すぐに忘れ
させてやる

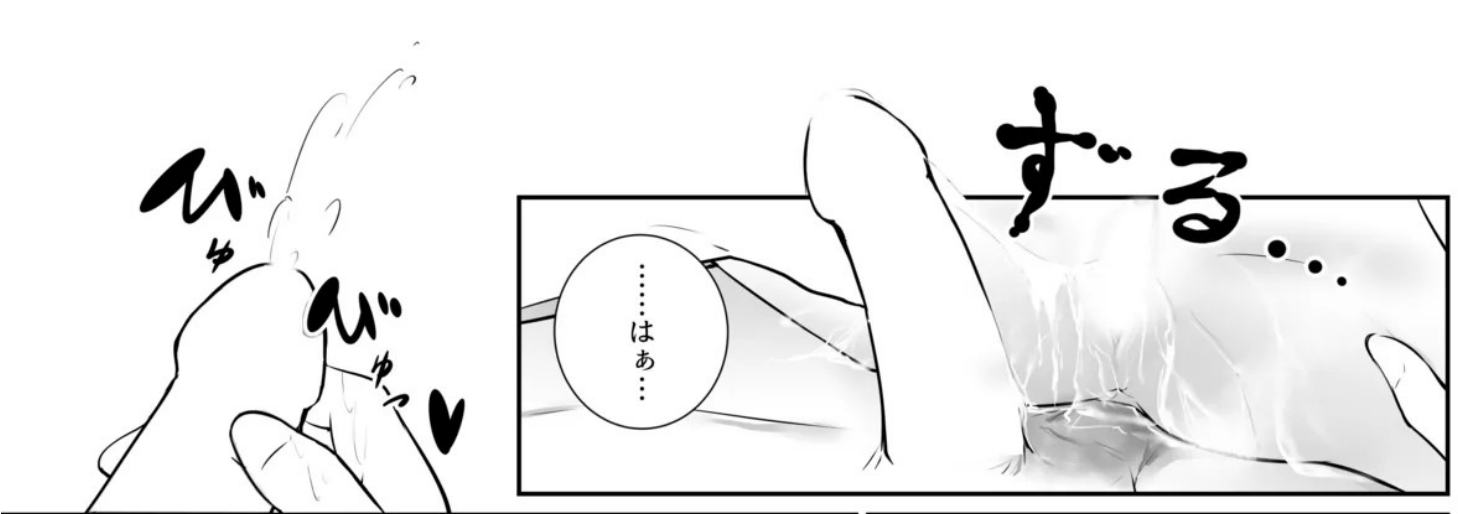
……

す









…まあ、消える
方法なら
他にもある

あの水晶を
使えば、
僕自身を消す
こともきつと…





起きたのか…?



…ん
…ゆ…き
ひ…



…名前…



…気分は
どうだ

女神



…まだ気は
変わらないか

リオナ

……、



?

…名前?

…昨日は
呼んだでしょ

…一度だけ
だけど



そういう
ところが
ダメなのよ…



…しつこい

…私の体調を
気遣ったり

私の好きな
ドーナツ
用意したり



…勝負?

ええ

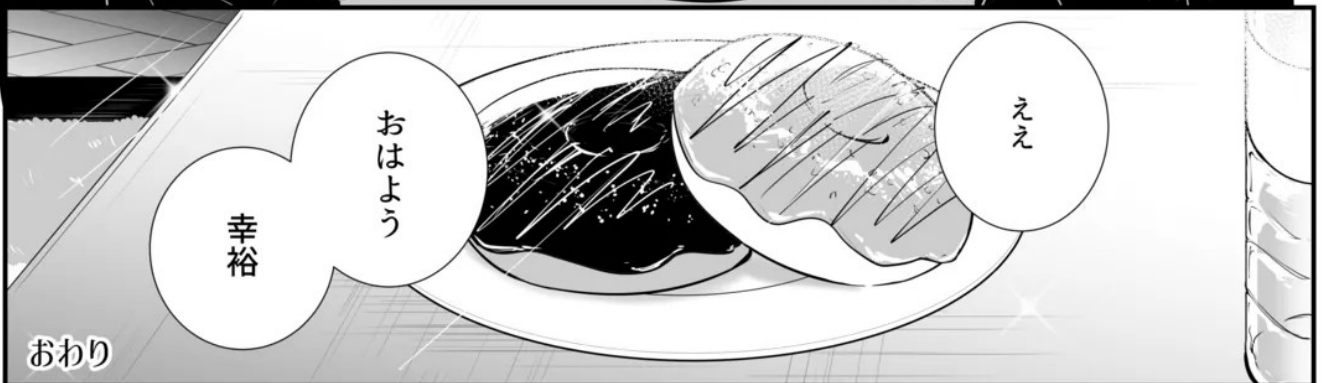


…ねえ、
どうしてもと
言うなら

勝負を
しましょう









Sweet ♡

りおな.

eat fr



あとがき

読んで下さった方、ありがとうございます。
1話と2話も読んで下さった方、
重ねてありがとうございます。

今回は3話で、一応最終回でした。
ハッピーエンドのつもりです。
..ハッピーと言えるのか正直
よく分かりませんが、こういう話でした。

この先二人がどうなるかは謎です。
できればあまり変わらずにいてもらって、
ラブラブになるのはやめてほしいです、

ところでページ数がまた増えましたが、
ストーリーを進めたいという都合で
セクシー系のシーンの
割合が減ってしまったのが悔やまれます。


そんな具合で心残りもありますが、
三話描いてようやく
作業に慣れてきた感じで、絵の練習にも
なりました。
どれくらいの方に読んでもらえているかは
分かりませんが、自分としては確かに
メリットが多くある経験になりました。

楽しかったのでまた気が向いたら
描こうと思います。

最後になりますが、
ここまでお付き合いいただき
ありがとうございました。

めんこまち

Rena



—profile—

作者：めんこまち
作成日：2025.2.20

pixiv：41596308

email：illustmenkomachi@gmail.com

・転載など、著作権に関わる
無断での三次使用は禁止とします。